



今月は、白川町らしい庁舎にするため、こだわっているポイントを紹介します。

●ひのきの香りが漂う庁舎へのこだわりポイント！

◆Point1 「100%白川町産材の東濃ヒノキ」

新庁舎で使用される木材は、すべて白川町産材の東濃ひのきにする計画です。柱や梁などの構造材から、下地材や仕上材まですべての木材で活用します。「木をとことん使いきる」をコンセプトにどう使ったら効率的に使い切れるかを検討しながら設計を進めています。

白川町産材の東濃ひのきは、町有林と町民の方からの寄付材で確保します。

◆Point2 「天然乾燥で香り豊かに」

伐採した木を建物の材料として利用するには、木材の含水率（※1）を低くする必要があります。含水率が高いまま使うと、大きく変形したり、割れが発生したり、強度不足の材料になってしまいます。

そのため木を建材として使う場合は、乾燥させて含水率を低くし使用します。木材の乾燥方法には主に「人工乾燥」と「天然乾燥」の2種類があります。

新庁舎では、「天然乾燥」で乾燥させた木材を使います。天然乾燥にすることで、木材の色や艶、香りがよく粘り強い木材になり、ひのきの香りが漂う強固な庁舎になります。

※1 含水率：木材に含まれる水分量



▲市場で伐採された木を選定している様子

●町有林からの木材調達業務の流れ

10月から町有林の伐採をスタートし、現在はSTEP01～04を随時進めています。2月の中旬から旧白川高校の敷地内で天然乾燥が始まりました。



わくわく体験館 講座情報

『ステンドグラス基礎講座』

ステンドグラスの基礎を学びながら、テラリウムかティッシュボックスを制作します。



【日時】

木、金曜コース 4月13,14日～ 13時から16時
土曜コース 4月15日～ 9時から12時

【対象】大人 各コース8名まで（先着順）

【参加費】テラリウム 14,900円（材料費）
ティッシュボックス 15,800円（材料費）

【締切】3月31日（金）

【お問い合わせ先】

わくわく体験館

☎ 0574-65-1515



引越しに伴う届け出をお忘れなく！

入学、就職、転勤などによる引っ越しで、住所を異動される方は、窓口で正確な住所による届け出を行う必要があります。

転入届・転出届・転居届は、国民健康保険及び国民年金の確認や、選挙人名簿への登録などにつながります。また、マイナンバーカードの住所は最新のものを登録しておく必要があります。

「転出届」は、オンラインで提出できます！

令和5年2月6日から、マイナンバーカードを利用することで、転出届をオンラインで提出することができますようになりました。詳細はデジタル庁のホームページをご確認ください。



【お問い合わせ先】 町民課住民係 内線 123